



Formula G-510 ガソリンスタンド内における  
洗淨実例マニュアル

「フォーミュラ G-510」を用途別に水や湯で希釈して(薄めて)ご使用戴ければ下記の通り、これ1本でガソリンスタンド全ての洗浄にオールマイティーで対応できます。

## 1. 自動車の洗浄

### 車の外装

#### ・ 門型、高圧等の洗車機の場合

従来使用されています洗剤のように、ボディシャンプーとしてご使用いただけます。希釈倍率は、洗車機の機種、メーカーによって異なりますが最終的に洗剤噴射ノズルから出る希釈倍率が40～50倍になるように、洗剤タンクに入れる希釈倍率、希釈調整バルブを調節してください。(回転ブラシで少し泡が立つ程度の希釈率)

#### ・ 手洗いの場合

市販されている一般のカーシャンプーとしてご使用戴けます。自動車に一度水をかけてから、希釈倍率は10～20倍で使用し、洗浄後水で洗い流して使用します。

特に脱脂能力に優れている為、エンブレムや細部に入り込んだ汚れにも効果があり、板金塗装やコーティング前の下地処理にも最適です。G-510にはワックスのような作用はありませんが、ツヤ出し効果があります。タイヤ、ホイールに関しては5倍程度の希釈倍率が目安になります。タイヤに関しては汚れを浮かせて洗浄する為、タイヤワックスや化学製品のようにゴムを劣化させることはありません。ホイールに関してはブレーキダストの洗浄に効果的です。注意したい点は、コーティングの皮膜がはがれている場合、稀に皮膜と部材の隙間までも洗浄してしまう場合があります。夏場で特に効果的なのが、ボディ、バンパー、ガラス等に付着した虫の死骸の除去。ブラシ等で強くこすらずとも、簡単に洗浄することができます。ガラスクリーナー、ウィンドウォッシャー液として使用する場合は100倍希釈にて使用しますと、水洗いする必要がありません。ウォッシャー液に使用するとノズルの詰りが解消します。

### 車の内装

モケット、繊維などには希釈率10～20倍。染み付いた汚れには集中的に散布し、数分間放置後やわらかいブラシ等でブラッシングし、布やタオル等でたたくように汚れを取ってください。全体的な洗浄には布に散布してふきあげるだけでも十分です。市販されているようなシートクリーナーでは、内装繊維を脱色してしまうことが多く、高級車の内装などでクレームが発生することがありましたがG-510では洗浄対象物の変色脱色はありません。但し、長時間放置した染料になりえる汚れは落とせません。皮、ビニール製品は30～50倍で洗浄してください。室内の汚れにおいて効果的なのは、常時運転中に触れる部分の皮脂の汚れ。喫煙車では天井内張りのヤニ落としに効果的です。消臭作用も働きます。ダッシュボードなどの樹脂製品については、よりいっそうの洗浄後のコーティング効果がみられます。

### エンジンルーム

基本的に希釈率5倍で使用し、汚れがひどい部分には原液を使用する場合があります。G-510を散布後、数分間放置し、拭き取りもしくは洗い流すと効果的です。同時に油分を中和しますので、ガレージの床や側溝に汚水が流れても安心です。高圧洗浄などでの下回り洗浄では、油分の除去能力に優れる為、洗浄後の整備が楽になります。ウォッシャータンクやヒューズボックスなどの樹脂類は、コーティ

ング効果が強く、汚れが付きにくくなります。但し、樹脂自体が変色したものや、色素が浸透したものの洗浄はできません。コンデンサーやラジエターフィンなどは、散布後にスチームやホースで水圧をかけると楽に洗浄できます。もちろん、ラジエターの内部洗浄にも使用できますが、洗浄後は完全に抜き取ってクーラントなどのサビ止め効果のあるものと入れ替えてください。G-510は脱脂効果が高いのですが、ブッシュ、ゴムパッキン、ブーツ等のゴム製品を劣化させることはありません。

## 2. ドライブウェイ、ピット内の洗浄

床面・壁面の汚れ、グリース汚れの洗浄の他、機械・部品類、工具・設備・スチーム・スプレー等の洗浄ができます。

- (1) 床、壁など、軽い汚れには希釈率10～20倍。オイル交換時にこぼれたオイルなどには、ウエスなどで大まかに吸い取った後、希釈率5倍にて散布放置し、拭き取りもしくは水で洗い流してください。又、様々な場所でG-510を使用していただくことにより、配水管、側溝、油水分離槽までも洗浄しますので、排水基準などの行政調査なども安心です。直接、油水分離層にG-510を混入してかくはんすれば、中和分解作用が発生し、分離槽自体の直接洗浄が行えます。
- (2) 作業後の工具に希釈倍率5～10倍で散布洗浄します。メッキ、コーティング、塗装されたものは、コーティング効果により汚れが付きにくくなり、次の洗浄も楽になります。

## 3. 販売室内の洗浄

テーブル、椅子、カウンター、床、壁面、トイレ、洗面所、エアコンディショナー、ステンレス・ビニール・プラスチック製品等は10～20倍位の希釈液でスプレーし、軽く拭き取って頂ければOKです。(2度拭き不要) 又、ショーケース、窓ガラス、鏡は100倍位の希釈液で、換気設備は5倍くらいの希釈液でそれぞれスプレーし軽く拭き取って戴ければOKです。

## 4. 手洗い用

作業後の手の汚れに対し、原液～5倍希釈液で使用します。指紋やつめの間の汚れまでも洗浄し、手荒れに対しても優しく、傷にも化学製品のように痛みを伴うことが少なくなります。洗浄後の洗浄液は配水管の中までも洗浄しますので、設備の間接コストも軽減されます。

## 5. ウェス、軍手、作業着の洗浄(洗濯)

油污れの多い繊維の洗濯にも効果的です。非常に汚れがひどい部分には、原液もしくは希釈率5倍のG-510を集中散布し、他の洗濯物と一緒に希釈倍率1,000～1,500倍の洗濯機にて洗浄してください。屋外に洗濯機がある場合、外気温が5℃を下回ると洗浄力が落ちます。この場合、お湯にて希釈し洗浄してください。

## 6. 極度に汚れのひどいもの

部品、工具、繊維など、極度の汚れには希釈率10～20倍の溶液にて、浸け置き洗いをおすすめします。バルブ等のカーボンなども洗浄できます。

以上、『フォーミュラ G-510』1本あれば、スタンド内の全ての洗浄にオールマイティーで対応いたし

ますので、非常にローコストでしかも業務効率もグーンとUP致します。

更に、用途に合わせて種々の洗剤を揃える必要もなく、収納スペースも少力で済みますし、仕入れの手間も省けます。又、なんと云っても現在世界的なテーマとなっております、人体への安全性と環境保全の問題をクリア致します。このことは実に大きいことです。国内では、特石法が廃止され、ますますガソリンスタンド様の競争が激しくなると思われませんが、エンドユーザー様に快適なサービスをご提供され、地域社会との協調・共生を目指されますには、なんと云っても『フォーミュラ G-5 1 0』は必要不可欠なアイテムの1つとしてお役に立てるのではないのでしょうか。